



宮古市
Miyako City

浄土ヶ浜
いいイロ
1116

宮古市
新市誕生 20周年

遊覧船運航事業

～夢と希望と笑顔を乗せて～

宮古市企業版ふるさと納税寄附募集プロジェクト



(プロジェクトの概要)

遊覧船「宮古うみねこ丸」は、令和4年7月17日より運航を開始いたしました。

「みんなの船」をコンセプトに、クラウドファンディング、募金でも資金を募り、市が船を建造し、民間事業者が運航管理する、公設民営の形態で運営しております。

三陸の雄大な海岸美を、船上から楽しめる「宮古うみねこ丸」は、運航から2年2ヵ月で、乗船客数10万人を達成いたしました。

皆様の「夢と希望と笑顔」を乗せて、安全・安心な運航を継続してまいります。



(事業の具体的な内容)

法改正による船舶の安全設備等が義務化され、下記設備の整備が必要となったことから、安全設備の整備費用として、寄付金を活用いたします。

- 小型船舶用改良型救命浮器設置(救命いかだ)
- AIS送受信機設置(自動船舶識別装置)
- 衛星EPIRB設置(非常用位置指示無線標識装置)
- 国際VHF無線機設置(船舶共通通信システム)



以上の設備については、令和4年4月に発生した知床遊覧船事故を踏まえ、令和7年からの整備義務化が決定された設備であり、新造船である「宮古うみねこ丸」は令和9年5月までの設置が必須となっております。



宮古
うみねこ丸

(事業費)

8,628 千円

(寄附目標額)

8,000 千円

(企業の皆様へのメッセージ)

宮古市民の想いも乗せて走る「宮古うみねこ丸」は、市民の希望の船であります。

多くの方々の、強い願いで運航開始した「宮古うみねこ丸」がこれから先も、安全・安心な運航を継続するため、

そして宮古の美しい海の象徴として、夢と希望と笑顔を乗せ続けるため、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

